

施政方針「主な取組」と当初予算案

平成30年度当初予算額（前年度予算額）

(1) 人と人がつながって新しい世代につなげる

○多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちづくり

継 続

市民センター及び公民館では、市内在住で世界的指揮者の佐渡裕氏を招いたイベントをはじめとした、クラシック音楽会などを実施いたします。

【市民センター・公民館】

市民センター運営管理業務	116,897 千円 (433,787 千円)
ルナ・ホール事業	14,346 千円 (15,346 千円)

拡 充

図書館では、本館の大規模改修工事を実施し、平成31年度のリニューアルオープンに向け、施設の機能性・快適性・利便性の向上を図ってまいります。また、工事に伴い本館を一時閉館いたしますが、本庁舎において本館業務を一部継続し、打出・大原分室の運営と合わせて、図書館サービスを提供してまいります。

また、広域利用について神戸市と協議してまいります。

【図書館】

図書館施設整備事業	510,091 千円 (33,361 千円)
図書館運営事業（収集整理事業）	82,721 千円 (109,747 千円)

継 続

美術博物館及び谷崎潤一郎記念館では、阪神大水害80年に合わせた展示を行ってまいります。また、谷崎潤一郎記念館では、「細雪」の映画上映など開館30周年記念事業を実施いたします。

【生涯学習課】

美術博物館管理運営事業・谷崎潤一郎 記念館管理運営事業	104,774 千円 (98,104 千円)
--------------------------------	------------------------

拡 充

文化財事業では、国指定重要文化財旧山邑家住宅（ヨドコウ迎賓館）のリニューアルオープンとして、シンポジウムなどの記念事業を実施するとともに、「日本酒」をテーマに近隣市と日本遺産の申請に向けて取り組むなど、地域活性化と市の魅力の国内外への発信に取り組んでまいります。

【生涯学習課】

文化財保護及び活用事業	31,808 千円 (24,458 千円)
-------------	-----------------------

拡 充

スポーツ施策では、「スポーツ推進実施計画(平成26年度～平成35年度)」に基づき、ライフステージに応じた誰もが楽しめるスポーツ活動に取り組むとともに、前期5か年の評価を行い、後期計画を策定いたします。

スポーツ施設では、芦屋公園テニスコート2面の改修を進めるとともに、朝日ヶ丘公園市民プールの改修工事を実施いたします。

【スポーツ推進課】

生涯スポーツ推進事業	10,109千円(11,188千円)
芦屋公園庭球場管理運営事業	13,109千円(22,148千円)
朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営事業	226,728千円(30,664千円)

○子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てるまちづくり

継 続

就学前施設では、地域ごとの施設間交流を進め、市立幼稚園での公開保育の実施など、教育・保育の質の向上に努めてまいります。

さらに、幼児期と児童期の円滑な接続に向け、就学前施設の子どもたちに小学校の校庭等を開放し、子ども同士の交流を進めてまいります。

【学校教育課】

就学前教育推進事業

6,858 千円 (7,158 千円)

継 続

児童生徒の学力向上では、全国学力・学習状況調査の結果において全国平均を上回りましたが、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善に全ての学校で取り組むとともに、少人数指導等により、きめ細かな指導の充実を図ってまいります。

併せて、算数・数学の学習支援員や理科推進員の配置により、学習習慣や知識・技能の確実な定着を図り、学力の一層の向上に取り組んでまいります。

さらに、全中学校の教職員が小学校の授業参観に参加するなど、全中学校区で小中連携を進めてまいります。

【学校教育課】

学力向上支援事業

3,056 千円 (3,200 千円)

拡 充

グローバル化に対応した教育では、外国語活動の小学校3・4年生での実施や5・6年生での教科化に向けて、英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）を小学校5・6年生へ配置するとともに、教職員の指導力向上を目指した研修も計画的に実施し、英語の授業を先行実施いたします。さらに、中学生のスピーチコンテストや海外派遣事業のさらなる充実を図り、子どもたちの英語力の向上と国際的視野の養成に努めてまいります。

また、「外国人児童生徒等にかかわる教育指針」に基づき、初歩的な日本語の指導環境を整えてまいります。

【学校教育課】

国際理解教育推進事業

20,885 千円 (12,973 千円)

国際理解教育推進事業（小学校英語
力アップ事業）

8,550 千円（ - 千円）

継 続

読書活動では、「子どもに読ませたい図書リスト400選」を活用し、読書に親しんだ成果を発表する機会を設けるとともに、就学前施設の子どもたちが小学校の図書室を利用できるようにするなど、「読書のまちづくり」を推進いたします。

【学校教育課】

読書活動推進事業

17,049 千円 (16,930 千円)

継 続

特別支援教育では、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築を目指し、障がいのある子ども一人一人の発達段階や特性、教育的ニーズに応じた指導、支援の充実や合理的配慮の提供を図るとともに、特別支援教育センターを中心に関係機関と連携した取組を進めてまいります。また、教職員の専門性を高めるために、研修等を一層充実いたします。

【学校教育課】

特別支援教育推進事業

6,788 千円 (7,253 千円)

継 続

人権教育では、人権に関わる様々な課題の解決に向けて、授業での指導だけでなく、学校生活等、全ての教育活動を通じて取り組んでまいります。

【学校教育課】

人権教育推進事業

156 千円 (156 千円)

継 続

いじめ防止対策では、「いじめ防止基本方針」に基づき、関係機関や専門家との連携のもと、未然防止の取組と早期発見・早期対応を進めてまいります。また、子どものみならず、家庭や地域の方を対象とした啓発事業を実施いたします。

【学校教育課】

継 続

不登校児童生徒への対応では、適応教室指導員の研修会など、不登校児童生徒一人一人に応じた指導の充実を図り、学校やスクールソーシャルワーカーとの連携のもと、児童生徒の学校復帰に向けて支援してまいります。また、教職員の研修機会の充実を図ることで、各学校の不登校対策の強化に取り組んでまいります。

【学校教育課】

適応教室実施事業

550 千円 (545 千円)

生徒指導対策事業

578 千円 (611 千円)

継 続

体力・運動能力向上の取組では、総合公園において小中学校でスポーツ交流会を開催し、子どもたちの体を動かす機会の拡充と学校間の交流を進めてまいります。

【学校教育課】

学校体育振興事業

11,558 千円 (10,084 千円)

拡 充

中学校の部活動では、技術的な指導、連絡調整及び顧問として部活動支援員を、各中学校に1名ずつ配置いたします。

【学校教育課】

中学校部活動推進事業

11,216 千円 (11,360 千円)

中学校部活動推進事業(部活動支援員の配置)

3,481 千円 (- 千円)

拡 充

小学校施設の整備では、浜風小学校の大規模改修として、グラウンドやプールの改修工事を実施いたします。

中学校施設の整備では、精道中学校の建替えに向けた実施設計と、山手中学校の建替工事を進めてまいります。

【管理課】

小学校施設整備事業 352,739 千円 (309,530 千円)

中学校施設整備事業 1,481,256 千円 (289,049 千円)
(継続費・繰越明許費を含む)

拡 充

学校給食では、安全・安心でおいしい学校給食を継続するとともに、地産地消週間を通じた取組など、積極的な食育を進めてまいります。また、校舎の建替えにあわせ、山手中学校での学校給食を今年度中に開始いたします。

【学校教育課】

学校給食関係事務 352,170 千円 (326,177 千円)

継 続

打出教育文化センターでは、道徳・英語・プログラミング等の新学習指導要領・新教育要領の実施にかかる課題に対応するため、教職員への研修を充実いたします。

【打出教育文化センター】

打出教育文化センター教育研究推進と研修事業 3,227 千円 (2,915 千円)

拡 充

学校園における I C T 環境の整備では、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりのため、中学校においてもタブレット P C を一人一台使えるようにするなど、I C T 機器の導入を更に進めてまいります。また、校務支援システムの機能強化により、健康診断のデータ処理の効率化や活用に取り組んでまいります。

【打出教育文化センター】

学校園 I C T 環境整備事業 104,215 千円 (100,378 千円)

拡 充

幼稚園教育では、5歳児の学級定員を現行の35人から30人とし、4歳児クラスから5歳児クラスへのスムーズな移行を図ってまいります。

【管理課】

拡 充

就学援助では、平成30年4月入学予定者から、入学前の3月に新入学児童生徒学用品費を支給いたします。

【管理課】

就学援助費 29,131 千円 (29,184 千円)

新規

通学における安全確保では、国の通学距離に関する考え方を踏まえ、市立小中学校までの通学距離が、概ね小学生で4キロメートル、中学生で6キロメートル以上ある児童生徒に対し、通学バス定期代の半額を助成する制度を創設いたします。

【管理課】

遠距離通学費助成 1,931 千円（ - 千円）

拡 充

あしやキッズスクエア事業では、事業の総合的な調整を図るトータルコーディネーターの配置により、地域や学校とのさらなる連携を進め、安全・安心な子どもの居場所の提供を図るとともに、企業の社会貢献事業やNPO法人と連携して、子どもへの多彩な体験活動を提供してまいります。

【青少年育成課】

あしやキッズスクエア事業 43,151 千円（35,695 千円）

継 続

青少年健全育成事業では、若者相談センター「アサガオ」において、コミュニケーションセミナー、キテミル会、親の会などを開催し、関係機関と連携しながら若者への支援を進めてまいります。また、平成32年度からの「第2次子ども・若者計画（平成32年度～平成36年度）」策定に向け、アンケート調査を実施いたします。

【青少年愛護センター】

子ども若者育成支援対策・青少年問題協議会経費 7,739 千円（5,617 千円）

継 続

青少年愛護事業では、関係機関と連携し、登下校の見守りあいさつ運動を実施するとともに、薬物やスマートフォンなどに潜む危険性から青少年を守るため、啓発に努めてまいります。

【青少年愛護センター】

青少年愛護センター運営 5,355 千円（5,042 千円）

○地域で安心して子育てができるまちづくり**拡 充**

放課後児童健全育成事業では、待機児童対策として朝日ヶ丘幼稚園の空き教室を利用した留守家庭児童会の開設や、民間事業者とも連携し、「子育て未来応援プラン「あしや」」に基づき、定員の拡大を図ってまいります。

また、浜風小学校らいおん学級の移設など施設整備を進めてまいります。

【青少年育成課】

青少年保護対策事業（芦屋市留守家庭児童会事業） 69,600 千円（4,833 千円）

放課後児童健全育成事業 7,846 千円（6,636 千円）